

**ISO 21570 : 2005 正誤票 1 : 2006 追補 1 : 2013**  
**Foodstuffs – Methods of analysis for the detection of**  
**genetically modified organisms and derived products –**  
**Quantitative nucleic acid based methods**  
**食品 – 遺伝子組換え体及び由来製品の検出のための分析法 – 核酸**  
**に基づく定量法**

**1. 規格の概要**

目的とする遺伝子の相対量を測定する定量分析法に係るガイドライン、結果の解釈等が規定されており、附属書には具体的な分析法として、遺伝子組換え体に特有な構成遺伝子及び系統を定量する方法等が収録されている。なお、規格本体及び追補は ISO/TC34/SC16 の所管であるが、正誤票は ISO/TC34 の所管である。

**2. 発行状況等**

2000 年 7 月に新業務項目提案が承認され、2005 年 11 月に初版が発行された。

その後、2006 年 12 月に正誤票 1 が、2013 年 4 月に追補 1 がそれぞれ発行された。

**3. 規格の構成（仮訳）**

まえがき

序文

1 適用範囲

2 引用規格

3 用語及び定義

4 原則

4.1 一般

4.2 PCR産物の増幅、検出及び確認

4.3 PCR産物の定量

5 試薬

6 器具及び設備

7 手順に関するガイドライン

7.1 一般

7.2 ターゲットシーケンスの信頼性

7.3 分析の校正

7.4 結果の定量

7.5 品質保証の要求事項

8 解釈

9 結果を表す式

10 試験報告

附属書 A (参考) ターゲット分類群特異的法 附属書 B (参考) スクリーニング法 附属書 C  
(参考) コンストラクト特異的法 附属書 D (参考) イベント特異的法 参考文献